

受贈図書, 平成十七年度国文学科講義題目,
国文学科平成十六年度行事, 編集後記, 執筆者紹介,
奥付

| | |
|-------|---|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属: |
| URL | https://osaka-shoin.repo.nii.ac.jp/records/4729 |

受贈図書

(平成16年9月～17年10月)

- 国語国文学 24号 岐阜聖徳学園大学
- 群馬県立女子大学紀要26号
- 群馬県立女子大学国文学研究25号
- 花園大学国文学論究32号
- 国文学叢 184・185号 広島大学
- 国語国文学誌34号 広島女学院大学
- 日本語日本文学30号 輔仁大学
- 日本文学誌要71・72号 法政大学
- 実践国文学66・67号 実践女子大学
- 歌子13号 実践女子短期大学
- 国文学論集36～38号 上智大学
- 十文字国文11号 十文字学園女子短期大学
- 香川大学国文研究29号
- 語学・文学研究32号 金沢大学
- 国文学89号 関西大学
- 日本文芸研究56巻2～4号、57巻1・2号 関西学院大学
- 活水日本文45・46号 活水学院大学
- 阪神近代文学研究6号 関西学院大学
- 金城日本語日本文化81号 金城学院大学
- 近畿大学日本語・日本文学7号
- 金蘭国文7・8号 千里金蘭大学
- 国文学研究ノ1ト39号 神戸大学
- 神女大国文14～16号 神戸女子大学
- 親和国文39号 神戸親和女子大学
- 文林38号 神戸松蔭女子学院大学
- 高知大国文35号
- 国文学研究資料館紀要31号
- 国学院雑誌105巻7～12号、106巻1～4号
- 国学院大学栃木短期大学紀要39号
- 野洲国文学74・75号 国学院大学栃木短期大学
- 日本研究29・30号 国際日本文化研究センター
- 論叢33号 駒沢大学
- 駒沢国文41・42号 駒沢大学
- 甲南国文52号 甲南女子大学
- 国語国文学研究40号 熊本大学
- 熊本県立大学国文研究50号
- 京都大学国文学論叢12・13号
- 和漢語文研究2号 京都府立大学
- 女子大国文136号 京都女子大学
- 国文論叢4号 京都女子大学大学院
- 語文研究98号 九州大学
- 文芸研究87～96号 明治大学
- 明治大学日本文学31号
- 国語国文学会誌48号 学習院大学
- 香椎漏50号 福岡女子大学
- 文芸と思想69号 福岡女子大学
- 藤女子大学国文学雑誌72・73号
- 玉藻37～40号 フェリス女学院大学
- 愛媛国文と教育37号 愛媛大学
- 同志社国文学61・62号 同志社大学
- 同志社女子大学日本語日本文学16号
- 中央国文学24号 中京大学
- 国語国文学24号 中京大学
- 中央大学国文48号 中京大学
- 日本文学研究44号 大東文化大学
- 別府大学国語国文学46号 別府大学
- 梅花日文論叢13号 梅花女子大学大学院
- 人文学フォーラム3号 跡見学園女子大学
- 愛知教育大学大学院 愛知教育大学
- 国語研究13号 愛知教育大学大学院
- 国語国文学報63号 愛知教育大学
- 日本文化論叢13号 愛知教育大学
- 国文学44号 愛知教育大学
- ことば25号 現代日本文語研究会

- 三重大学日本語学文学16号
 武庫川国文64・65号 武庫川女子大学
 鳴尾説林12号 武庫川女子大学
 かほよとり12号 武庫川女子大学大学院
 武蔵野日本文学13・14号 武蔵野女子大学
 並木の里60・61号
 南山大学日本文化学科論集5号
 語文120\122号 日本大学
 国文日白44号 日本女子大学
 二松学舎大学人文論叢73・74輯
 清心語文7号 ノートルダム清心女子大学
 国文102号 お茶の水女子大学
 国文論稿33号 岡山大学
 語文82・83号 大阪人学
 阪大近代文学研究3号 大阪大学大学院
 女子大文学56号 大阪女子人学
 上方文化研究センター研究年報6号
 学大国文48号 大阪女子大学
 国語と教育30号 大阪教育大学
 文学史研究45号 大阪市立大学
 大谷女子大国文34号
 日本文学論叢11号 大谷女子大学大学院
- 大妻女子大学大学院文学研究科論集15号
 立教大学日本文学93号
 論究日本文学81・82号 立命館大学
 日本文語文化研究7号 龍谷大学
 佐賀大国文33号
 相模国文31・32号 相模女子大学
 成城国文学21号 成城大学
 成蹊国文38号 成蹊大学
 成蹊人文研究13号 成蹊大学
 専修国文76号 専修大学
 国文日百合36号 白百合女子大学
 日本語日本文化論叢増生野4
 日本文学紀要16号 昭和女子大学大学院
 上林曉研究13号 園田学園女子大学
 就実語文25号 就実女子大学
 相山国文学29号 相山女子学園大学
 高岡市万葉歴史館紀要15号
 帝京国文学11号 帝京大学
 山の辺の道49号 天理大学
 日本文学研究36号 帝塚山学院大学
 国語学研究44号 東北大学
 徳島文理大学文学論叢22号
- 徳島文理大学比較文化研究所年報21号
 徳島大学国語国文学18号
 東京女子大学日本文学101号
 人文学報302号 東京都立大学
 論樹18号 東京都立大学大学院
 文学論藻78・79号 東洋大学
 横光利一研究3号 東洋大学
 日本語と日本文学40・41号 筑波大学
 文芸言語研究言語篇46・47号 筑波大学
 文芸言語研究文芸篇46・47号 筑波大学
 国文学論考41号 都留文科大
 国文鶴見39号 鶴見大学
 鶴見日本文学8・9号 鶴見大学大学院
 国文学研究14\146号 早稲田大学
 和洋国文研究40号 和洋女子大学
 王朝細流抄8号 安田女子大学大学院
 国語国文論集34・35号 安田女子大学
 横浜国大国語研究23号
 與謝野晶子研究159\162号

平成十七年度国文学科講義題目

| | | | | | |
|----------------|-------|----------------|-------|-------------|---------------|
| 国文基礎講読 | 北村 英子 | 国文学特殊講義 B I・II | 石川 真弘 | 同 右 | 高橋 和幸 |
| 同 右 | 中 周子 | 同 右 | 田中 宗博 | 同 右 | 西端 幸雄 |
| 同 右 | 谷垣伊太雄 | 国文学特殊講義 C I・II | 仲 秀和 | 同 右 | 田原 広史 |
| 同 右 | 檀原みすず | 国文学特殊講義 D I・II | 谷垣伊太雄 | 同 右 | 有田 節子 |
| 同 右 | 西端 幸雄 | 日本語学特殊講義 A・B | 秋本 守英 | 同 右 | 宮崎 彰夫 |
| 日本語表現論(書きことば) | 檀原みすず | 日本語学特殊講義 C | 有田 節子 | 演習 4 I・4 II | 西木 忠一 |
| 日本語表現論(話しことば) | 西端 幸雄 | 特殊講義 日本語学 D | 田原 広史 | 同 右 | 北村 英子 |
| 国文学概論 A | 田原 広史 | 基礎ゼミ A | 檀原みすず | 同 右 | 中 周子 |
| 国文学概論 B | 西木 忠一 | 同 右 | 田原 広史 | 同 右 | 谷垣伊太雄 |
| 国文学概論 B | 谷垣伊太雄 | 同 右 | 有田 節子 | 同 右 | 檀原みすず |
| 日本語学(古典語) | 廣坂 直子 | 基礎ゼミ B | 北村 英子 | 同 右 | 高橋 和幸 |
| 日本語学(現代語) | 田原 広史 | 同 右 | 高橋 和幸 | 同 右 | 同 右 |
| 日本語文法(古典語) | 廣坂 直子 | 演習 2 I・2 II | 北村 英子 | 同 右 | 同 右 |
| 日本語文法(現代語) | 有田 節子 | 同 右 | 中 周子 | 同 右 | 東洋思想史 A・B |
| 国文講読 A I・A II | 北村 英子 | 同 右 | 谷垣伊太雄 | 同 右 | 比較文学 A・B |
| 同 右 | 中 周子 | 同 右 | 檀原みすず | 同 右 | 話しことば |
| 同 右 | 竹村 浩子 | 同 右 | 高橋 和幸 | 同 右 | 創作と鑑賞(韻文)(散文) |
| 国文講読 B I・B II | 砂川 博 | 同 右 | 西端 幸雄 | 同 右 | 映像文化論 |
| 同 右 | 山本 和明 | 同 右 | 田原 広史 | 同 右 | 小説理論と創作 A・B |
| 同 右 | 田中 宗博 | 同 右 | 有田 節子 | 同 右 | 中国文学 |
| 国文講読 C I・C II | 檀原みすず | 同 右 | 森島 隆一 | 同 右 | 中国文学史 |
| 同 右 | 仲 秀和 | 演習 3 I・3 II | 北村 英子 | 同 右 | 漢文講読 A・B |
| 国文学史(古典文学) | 中 周子 | 同 右 | 中 周子 | 同 右 | 漢文学 |
| 国文学史(近代文学) | 高橋 和幸 | 同 右 | 谷垣伊太雄 | 同 右 | 漢字書法 A・B |
| 国文学特殊講義 A I・II | 安田 純生 | 同 右 | 檀原みすず | 同 右 | |

同 右
漢字書法 C・D
仮名書法 A・B
同 右
調和休書法
創作法 A
創作法 B・C
中国書道史
日本書道史
書論 A・B
書の鑑賞 A・B
日本語の歴史
日本語学史
一般言語学
対照言語学
音声言語学
日本語の音声と音韻
社会言語学
言語生活
心理言語学
日本語教育学
同 右
日本語教育事情
同 右
日本語教授法

森 隆一
宮崎 彰夫
宮崎 彰夫
吉川美忠子
森 隆一
森 隆一
宮崎 隆一
宮崎 彰夫
松本 宏揮
松本 宏揮
松本 宏揮
森 隆一
森 隆一
秋本 守英
秋本 守英
千田俊太郎
千田俊太郎
大和シゲミ
大和シゲミ
大和シゲミ
村上 敬一
村上 敬一
村上 敬一
川上 正浩
長谷川ユリ
有田 節子
有田 節子
ソルヴァン
長谷川ユリ
有田 節子

同 右
日本語教材論
同 右
日本語の語彙と意味
日本語の文字と表記
国語科教科教育法 A・B
国語科教科教育法 C・D
書道科教科教育法 A・B
莊司 育子
有田 節子
莊司 育子
加藤 妙子
加藤 妙子
竹村 浩子
加藤 郁夫
森 隆一

国文学科 平成十六年度行事

4月2日 平成十六年度入学式
4月15日・16日 新入生学外オリエンテーション(彦根・岐阜・明治村)
5月21日 第十六回公開授業開始
7月19日 キャンパス見学会
7月31日 『公報』48号発行
8月28日 キャンパス見学会
9月25日 九月卒業式
11月4日 第四十四回国語国文学会総会
11月26日 公開授業最終回
11月22日 卒業論文提出締め切り
1月13日 卒業発表会
1月31日 『樟蔭国文学』第42号発行
2月19日 文学・文化フォーラム
3月14日 平成十六年度卒業式
3月15日 (総代・稲森由華他89名) 謝恩会(全日空ホテル)

編集後記

大阪樟蔭女子大学学芸学部(文系三学科)の国文学科・英米文学科・日本文化史学科が協力して開始した「文学・文化フォーラム」は、平成十六年度の第十回「平家物語から太平記へ」(平成十七年二月十九日)をもって幕を閉じた。その時に講演してくださった名古屋大学名誉教授山下宏明博士から、寄稿していただくことができ、心より感謝申し上げます。

山下教授には、かつて非常勤講師として御出講していただいたことがあったが、その頃の教え子の中に、現在、聴覚障害をもつ学生のためのノートテイクボランティアとして、協力してくれている卒業生もいる。平成十七年度には、JR福知山線の事故をはじめとする、さまざまな不幸もあった。そのような中で、私達は、文学を通じての心のメッセージを言葉として発信すること、国文学科の役割を示していきたい。

(国文学科長 谷垣伊太雄)

執筆者紹介

山下 宏明 名古屋大学名誉教授

中 周子 本学教授

西木 忠一 本学名誉教授

奥 智鶴 本学国文学科・平成六年三月卒業

谷 垣 伊太雄 本学教授

木村 有美子 本学非常勤講師

樟蔭国文学 第四十三号

平成十八年一月十七日発行

大阪樟蔭女子大学
編集者 国語国文学会
(代表者 谷垣伊太雄)

印刷所

大阪府阿倍区美土町北一四十六
株式会社 信利
電話 〇六六七三二八三三

五七七―八五五〇

東大阪市菱屋西四丁目二番二六号
大阪樟蔭女子大学国文学研究室内

発行所

大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
電話 〇六六七三二八三三